



特集

帯広市図書館移転20周年

20年のありがとう
そしてこれからも

当時の図書館は、現在の西7条南7丁目に建てられており、延床面積も現在の図書館の4分の1程度でした。

昭和43年に建設された図書館



当時は、今のようなバーコード付き利用者カードはなく、本の見返しにある「ブックポケット」と「貸出カード」を用いて、利用者の貸出状況や返却日などの管理をしていました。

現在の図書館

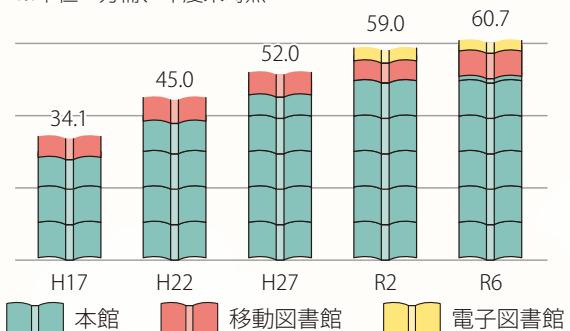


平成18年3月3日、現在の場所に移転開館。1階を「にぎわいのフロア」、2階を「探究のフロア」、3階を「憩いのフロア」とすることで、幅広いニーズに対応しています。

駅前の立地となり、市民はもとより十勝圏の拠点図書館として多くの皆さんに利用いただいています。

帯広市図書館蔵書数の推移

※単位：万冊、年度末時点

20年で
約1.8倍に！20年の
あゆみ

開館から20年、蔵書やサービスを充実させながら、少しずつ進化してきました。そのあゆみを年表で振り返ります。



平成22年3月18日
予育て応援バッグ（絵本セット）
「ブチトマト」貸出開始

図書館司書が選定した絵本を、年齢やテーマに合わせてまとめています。絵本選びに迷ったときは、ぜひご利用ください。

平成24年4月23日
「子どもの読書活動優秀実践図書館」
文部科学大臣表彰を受賞

平成28年3月3日
新図書館開館10周年

令和3年4月1日 電子図書館開館

スマートフォンやパソコンなどから電子書籍を借りて読書ができます。

帯広市公式LINEからも簡単アクセス

帯広市公式LINEアカウントのメニュー「友だち追加」ボタンからも簡単にアクセスできるので、ぜひご活用ください。

アカウント名 帯広市
ID @obihiro-shi



◀市公式LINE
友だち追加は
こちらから



▲詳細はこちら



▲詳細はこちら

令和5年12月1日
聴く読書「オーディオブック」サービス開始

オーディオブックは、「耳で聴く本」ともよばれる音声コンテンツです。パソコンやスマートフォンを利用して、名作文学から落語や教養に至るまで、耳で聴いて楽しむことができます。

平成18年3月3日
新帯広市図書館開館

平成19年1月
学校の朝読や調べ学習協力のためのセット本の貸出事業（ぶっくーる便）開始

平成20年3月1日
来館者数100万人到達

平成24年10月 移動図書館バス

「ナウマン号」リニューアル

昭和41年から運行し、新作や人気の本を取りそろえています。スケジュールは図書館ホームページか図書館設置のチラシで確認してください。



平成29年4月15日
来館者数500万人到達

令和7年4月23日

2度目の「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰を受賞

電子図書館開館に伴い、市内児童生徒に利用IDを付与し、読書環境を整備するなど、日ごろの読書活動推進への取り組みが評価されました。



令和8年3月3日
新図書館開館20周年

帯広市図書館が現在の場所に移転して20周年を迎えます。この間、多くの人々に利用いただき、支えられてきました。

今回は、この20年間の振り返りと、図書館を支えるボランティア活動などを紹介します。これからも、多くのご来館をお待ちしています。

図書館▶
ホームページ

問い合わせ 図書館（西2南14、☎22・4700）



図書館を支える人たち

ボランティア活動に興味のある人は、図書館へ気軽に問い合わせください。

帯広図書館友の会



平成14年11月に設立。現在およそ100人の会員が、各自の得意分野で活躍しています。社会人や高校生も在籍し、それぞれのペースで活動しています。

本とふれあう喜び、図書館に行く楽しみをたくさんの人と分かち合いたい

私たちは、皆さんのが図書館をより心地よく利用できるようにという願いを込めて活動しています。利用者のサポートや、おはなし会、布の絵本の製作など、七つの部門がありますので、興味のある活動に参加してみませんか。

仲間と集い、ボランティア活動のために図書館に通うのも楽しいものですよ。



帯広図書館友の会
代表 石川 祐子 さん

移転20周年記念イベント



「私が図書館で出会った おすすめ本を紹介します！」

図書館で出会った『推し本』を発表者が3分で紹介します。

日 時 2月1日(日)

▶小中学生の部………13時30分～14時30分

▶高校生～大人の部…15時～16時10分

※発表者の募集は終了しています

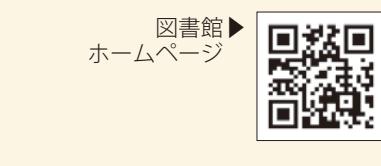


「ひなまつりスペシャルおはなし会」

帯広図書館友の会「おひさま」の皆さんによる、記念日限定の演目を加えたとておきのおはなし会です。

日 時 3月1日(日)、11時～11時40分

定 員 先着50人（申し込み不要）



各種おはなし会

乳幼児向け2団体、子ども向け4団体、大人向け4団体が活動し、読み聞かせや紙芝居、朗読を通じて、幅広い世代に読書の楽しさを広めています。

子どもたちから元気をもらい、 楽しみながら活動しています

私が在籍している「にこにこ会」は平成26年4月から活動を始め、現在は毎月第4土曜日のおはなし会を担当しています。会場は子どもたちの元気な声があふれ、明るく楽しい雰囲気に包まれています。



にこにこ会
代表 原田 美佳 さん

図書館を彩るボランティアも活躍中

季節や行事に合わせて制作された、バルーンアートや生け花などの作品が、来館者の目を楽しませています。



図書館の公式YouTubeで動画を公開しています

図書館の利用方法など、さまざまな動画を公開しています。

帯広市図書館公式
YouTubeチャンネル▶



ようこそ帯広市図書館へ ～利用のご案内～



スマホで貸出・スマホで読書



移動図書館 「ナウマン号」がゆく



ペンちゃんとGO! としょかん!よちよちさんぽ



私たちのおすすめの本を紹介します！

帯広市教育長 村松 正仁



「宙(そら)わたる教室」

著者／伊与原 新 出版社／文藝春秋

理科教師の私がタイトルにひかれ手に取った本です。定時制高校を舞台に、生徒が「科学部」の活動を通して、心の揺れや人とのつながりを描いた小説です。生徒の視点から、学生時代の記憶に重ね合わせながら、あるいは、指導者の立場で読み進める方もいるでしょうか。

価値観や人生経験によって、それぞれの解釈があり、そして多くの共感が生まれる一冊です。

帯広大谷短期大学2年生 木村 藍梨 さん



「栗山魂」

著者／栗山 英樹 出版社／河出書房新社

北海道日本ハムファイターズの元監督である栗山英樹さんの幼少期、選手時代の苦悩、まさかの監督就任までが書かれた自叙伝です。中高生向けの本ではありますが、20歳になって読み返してみるとハッとさせられる言葉が多く、大人が読んでも楽しめる本だと思います。

何かを始めるときにぜひ読んでほしい、勇気をもらえる一冊です。